

第9回 NEDO 契約監視委員会 審議概要

開催日及び場所	開催日：平成24年12月7日（木）14：00～15：45 場 所：大同生命霞ヶ関ビル
委 員 員	藤井 哲哉委員長、加藤 一郎委員、草野 圭司委員、松田 修一委員、渡辺 通春委員
実 施 概 要	<p><b>【議題】</b></p> <p>1. 契約の点検・見直しに係る審議について</p> <p>①平成23年度締結契約（競争性のない随意契約、一者応札・応募となった契約）</p> <p>②平成23年度末時点で継続している平成22年度以前に締結された複数年契約（競争性のない随意契約、一者応札・応募となった契約）</p> <p>③平成24年度新規の競争性のない随意契約を行ったもの、又は行う予定のもの</p> <p>④平成23年度、平成24年度の2か年度連続単年度契約で一者応札のもの</p> <p>⑤平成23年度下半期及び平成24年度上半期において物品調達等に係る一般競争入札であって、落札率が90%以上、かつ入札における応札者が二者以上のもの</p> <p>⑥随意契約等見直し計画等の達成に向けた取り組み状況</p> <p>2. 今後の進め方について</p> <p><b>【議事概要】</b></p> <p>1. 契約の点検・見直しに係る審議について</p> <p>①平成23年度締結契約（競争性のない随意契約、一者応札・応募となった契約）</p> <p>《点検・見直し結果》</p> <p>審議の結果、事務局から提示された競争性のない随意契約及び一者応札・応募となった各案件の改善状況について、委員会において了承された。併せて、以下の意見が表明された。</p> <p>《主な意見》</p> <p>・システムの運用保守等が一者である場合は、事業の継続性という観点から経営状況の健全性の審査等が重要。</p> <p>②平成23年度末時点で継続している平成22年度以前に締結された複数年契約（競争性のない随意契約、一者応札・応募となった契約）</p> <p>《点検・見直し結果》</p> <p>審議の結果、事務局から提示された競争性のない随意契約及び一者応札・応募となった各案件の改善状況について、委員会において了承された。</p> <p>③平成24年度新規の競争性のない随意契約を行ったもの、又は行う予定のもの</p>

《点検・見直し結果》

審議の結果、事務局から提示された改善状況について、委員会において了承された。併せて、以下の意見が表明された。

- ・官報公示を契約と整理したことと同様な改善事項について、確認が必要。

④平成23年度、平成24年度の2か年度連続単年度契約で一者応札のもの

《点検・見直し結果》

審議の結果、事務局から提示された改善状況について、委員会において了承された。併せて、以下の意見が表明された。

《主な意見》

- ・一者応札の改善に向けた事業者からの聴き取りについては、その内容を記録するとともに、事業者との関係が不透明・不明朗であるといったそしりを招かないよう実施方法に気を付ける必要。

⑤平成23年度下半期及び平成24年度上半期において物品調達等に係る一般競争入札であって、落札率が90%以上、かつ入札における応札者が二者以上のもの

《点検・見直し結果》

審議の結果、調達物品の選定及び予定価格の算定方法に関する事務局から提示された改善状況について、委員会において了承された。

⑥随意契約等見直し計画等の達成に向けた取り組み状況

《点検・見直し結果》

随意契約等見直し計画達成に対するNEDOの取り組み状況について説明し、審議の結果、委員会において了承された。併せて、以下の意見が表明された。

《主な意見》

- ・メール配信サービスの登録者は毎年増えており、その多くが入札公告の配信も希望していることから、事業者のニーズに合ったサービスを提供できていると評価。
- ・石炭資源開発業務等の業務移管に伴い、随意契約等見直し計画の見直しや今後の計上方法は変更されるのか。  
→ 所管官庁と相談する。

2. 今後の進め方について

- ・今後のスケジュール等について事務局から説明し、その方針に従って進めるよう委員会から指示があった。

以上